

便の便り No.5

今回は、痔ろうという病気について理解を深めていただきたいと思います。痔ろうは通称、穴痔といいお尻に穴があく病気、原因は結核、手術しても治らないなど誤解の多い肛門疾患と言えます。

痔ろうの原因は？

肛門の出口から2～3cm奥には肛門腺という分泌線があります（通常8個以上）。肛門腺は、肛門の出口で粘液を出して、便をスムーズに送り出すための重要な器官です。この肛門腺が傷つき、壊れ、そこで菌が増えると膿がたまります。そして、肛門に**痛み、熱、腫れ**を感じるようになります。これが**肛門周囲膿瘍**というものです。この事態を堪え放置すると、通常は膿が自壊し、下着が血膿（チウミ）で汚れることとなります。また、早めに受診すれば局所に麻酔をして膿を出すこととなります。いずれにしても膿が出きってしまえば症状は改善します。膿のたまっていた空間は、次第に肉が盛り、最後は壊れた肛門腺（入り口）と膿の出口を結ぶトンネルのような構造物だけが残ります。これが痔ろうです。皆さん、想像できましたか？ちょっと難しいかもしれませんがね。いずれにしても、原因は肛門の奥の方に傷ができそこで菌が増えることなのです。病気の種類で言うと感染症にあたります。あれ、でもちょっと考えてみてください。便って菌のかたまりでしたよね。便は肛門から出るわけですから硬い便で傷ついたり、下痢や拭きすぎで傷つき易い肛門はいつでも感染症の危機にさらされているわけですよね。そうなんです。

痔ろう発症のきっかけ（誘引）は？

ほとんどの方が、**過労、ストレス、便秘、下痢、酒の飲みすぎ**をきっかけに発症しています。要約すると抵抗力が落ちたり、便の調子を崩すと肛門が傷つきやすく菌に負けて肛門周囲膿瘍（痔ろう）を発症します。日々の生活がいかに大事かがわかります。最近、ストレスが多くて、飲みすぎちゃっている人はいまそこにある危機を感じとってください。



痔ろうは一度、膿を出したら治るの？

一度、肛門に膿がたまり痔ろう（肛門の奥と肛門周囲皮膚とを結ぶトンネルができてい）にかかってしまっても半分の方は1回だけの出来事で、やがてこのトンネルは肉で埋め尽くされ二度と膿が溜まったりすることはないのです。ただし、もう半分の方は何回もこのトンネルに膿が溜まります。**痔ろうは繰り返す場合は根本的な手術**が必要です。根本手術は2～3泊の入院が必要です。痔ろうで根本的な手術が必要になる**確率は50%**というわけです。入院している暇はない。肛門のふちが腫れる度に膿を出してもらえば良い。と考える方もいると思います。確かに、そのような考え方もあるかと思いますが繰り返す痔ろうだけは積極的に根本手術をお勧めしています。その理由は、痔ろうは繰り返すと癌になるからです。**痔ろう癌**といって命を奪われる病気に豹変する場合があります。**痔ろう癌**にかかると通常、命と引き換えに人工肛門が必要になります。

す。肛門は手術で取ってしまうので便の出口をおなかの壁に作らなければなりません。

繰り返す痔ろうは大事に至る前に根本的な手術をお勧めしています。

痔ろう（肛門周囲膿瘍）は放置すると命を奪われることがある

肛門周囲膿瘍は感染症と言いましたが、運悪く、菌が全身にまわり、命を奪われる場合があります。フルニエ壊疽といい、肛門に溜まった膿が自壊し外に出ることなく、会陰部からお腹の中へと菌が広がる死亡率が高い病気があるのです。（手遅れになると確実に死亡します）緊急を要する**ポイントは高熱、会陰部の発赤、強い痛み**です。こんなときは夜中でも病院を受診してください。

乳児痔ろうと言われたけど？

乳児痔ろうは、特に**男児**だけにおこる生まれつきの痔ろうです。肛門のふち（特に、オチンチンの方）に赤いしこりができ、そこから少量ずつ血膿がでます。乳児痔ろうの場合、繰り返しても癌になることはなく、通常、就学前までにはこのトンネルは肉で埋まり、治癒します。ただし、程度や頻度によっては手術が必要な場合があります。心配な方は小児科ではなく肛門科を受診してください。

追伸

脱肛の無痛日帰り治療 **ジオン注射療法** は大変、好評をいただいております。20年間、排便のたびに飛びでて押し戻していた痔が嘘のように消えた。痛みもなかった。と言っていたら私達も嬉しくなります。費用は3割負担の方で2万円前後です。ぜひ、ご活用ください。

なお、ジオン注射療法は、今回、紹介させていただきました**痔ろうには無効**です。ご了承ください。